

Windows 用 TS-A200 USB ドライバー for Windows について

TS-A200 と Windows パソコンを USB ケーブルで接続して音楽を楽しむ場合、専用ドライバーのインストールが必要となります。

Egretta 公式 HP から
「TS-A200 USB ドライバー for Windows」をインストールしてください。



Egretta ホームページメイン 右上の
【Support】→【ダウンロード】



【Egretta WEB ページ】
<https://www.egretta.jp/>

【Egretta ダウンロードページ】
<https://www.egretta.jp/support/dl/>

■ USB ケーブル【USB (A タイプ) ⇄ USB(B タイプ)】

※▶ (USB2.0 規格に対応したケーブル)



※上記ケーブルは付属しておりませんので別途お買い求めください。

■ DSD対応の音楽プレーヤーを使用することで、DoP形式によるDSD再生を可能にします。(ASIOネイティブでの再生には対応していません)

■ 音質やPOPノイズなどは各プレーヤーに依存しますので、操作方法は各プレーヤーの説明書などを参照ください。

■ Windows7以前のパソコンでは使用できません。ご注意ください。

■ 再生音源に応じて、～192KHz/24bitまで再生が可能です。

■ Apple Mac パソコンの場合は、ドライバー不要でハイレゾリューション再生が可能です。

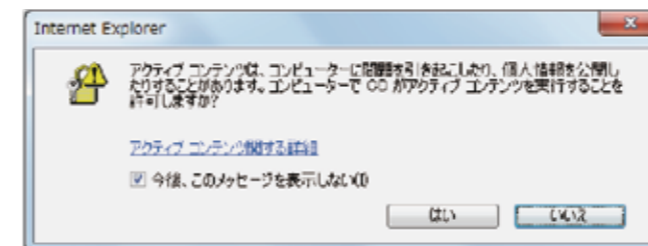
USB ドライバーのインストールについて

※裏面へ続く

■ Windows パソコンの場合

①

Windows のパソコンでは専用ドライバーのインストールが必要です。ダウンロードし解凍したフォルダを開くと下記の画面が表示されます。下記のようなウィンドウが表示された場合は [はい] をクリックしてください。



②

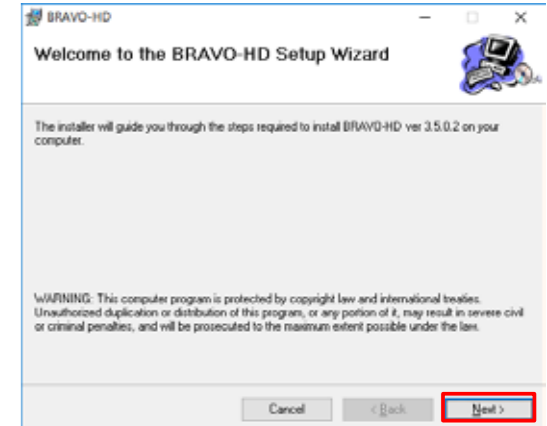
Egretta HP から USB ドライバーをダウンロードし SaviAudioBravoHDSwPkg_HsDriverASIOiAP_20180803_v3p5p0p2 下の setup を実行してください。



※TS-A200 と PC を USB ケーブルで繋がないで実行してください。

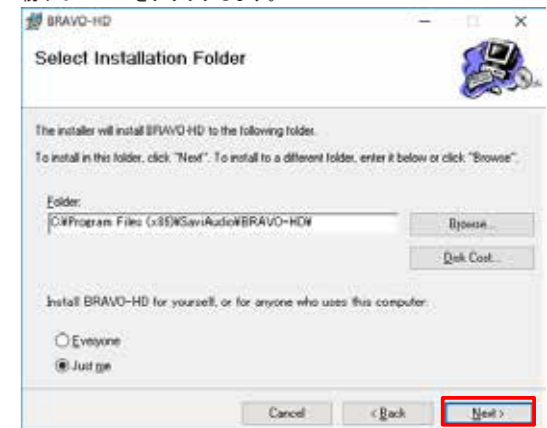
③

以下の画面が表示されたら Next> をクリックします。



④

続けて Next> をクリックします。

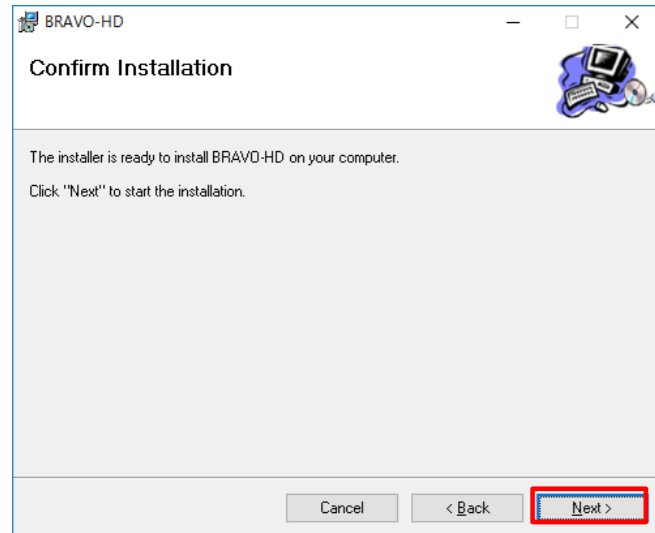


USB ドライバーのインストールについて

※表面からの続き

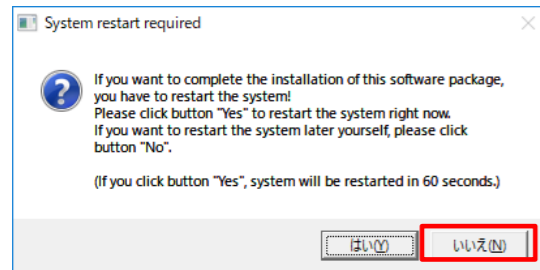
5

さらに Next> をクリックします。

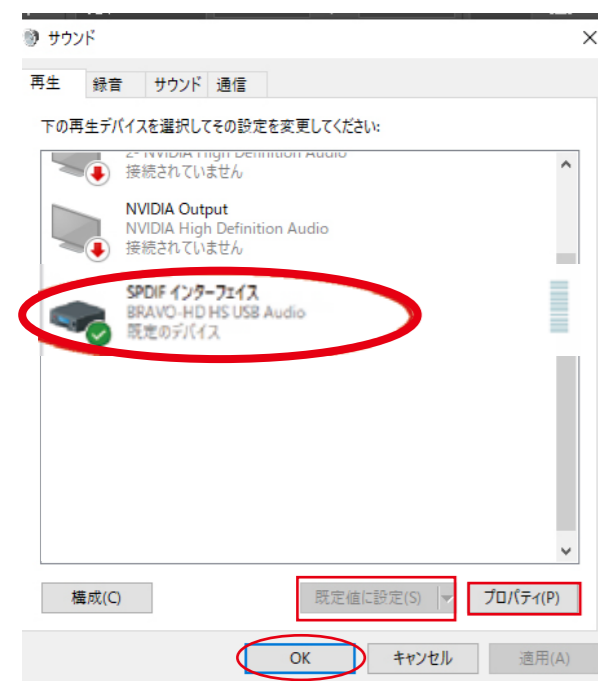


[このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?] と表示されたら [はい] をクリックします。

パソコンの再起動を促す以下の画面が表示された場合は [いいえ (N)] をクリックします。



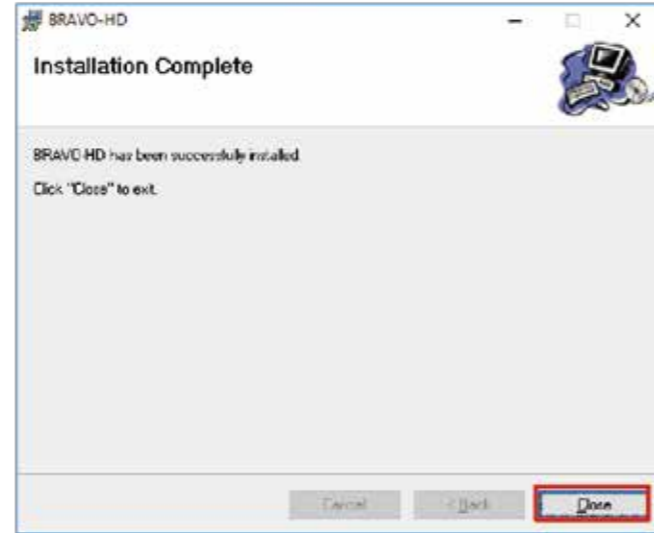
BRAVO-HD HS USB Audio が表示認識されていることを確認してください。



BRAVO-HD HS USB Audio を選択し、【規定値に設置 (S)】をクリックし、その後【プロパティ (P)】をクリックしてください。

6

以下の画面が表示されたら Close をクリックします。



途中で再起動を促す画面が表示されていた場合は、上記の画面が終了したらパソコンを再起動させます。

その後、TS-A200 とパソコンを USB ケーブルで接続すると TS-A200 が認識されます。

Mac OS のパソコンの場合

Mac の場合は、OS 10.6.8 以降の OS 標準ドライバにて動作しますので USB ケーブルで接続すると Mac の OS が自動で認識して使用可能になります。

[レベル] タグでは音量の 슬라이ダーを右に最大 (0.0db または 100) にしてください。 ※音量微調整は再生ソフト側で行ってください。



[詳細] タグでは 24 ビット、192000Hz を選択して「OK」を押してください。



USB 接続時の確認方法

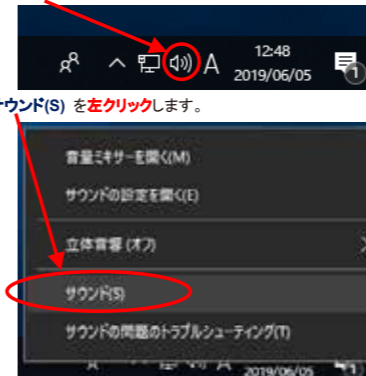
本機はパソコンに USB 接続し、Windows 7 以降では専用ドライバの使用にて、MAC の場合は OS Ver10.6.8 以降の OS 標準ドライバにて USB オーディオデバイスとして認識されます。 なお Windows 7/8/8.1/10 では ASIO および WASAPI にも対応しています。 ※Windows Vista、および前の OS (Windows98/Me /NT/2000/XP) では動作しません。 システムエラーで OS そのものがブルーストップしますのでご注意ください。

Windows7/8/8.1/10 の場合

ドライバがインストールされ本機が正常に使用できる状態になったかは以下の手順で確認します。

STEP①

デスクトップ画面右下のスピーカーマークを右クリックします。



STEP②

メニューが表示されたら サウンド(S) を左クリックします。

STEP③

サウンドのプロパティが表示されたら [再生] タグを左クリックします。



※Windows7 での操作と画面が異なる場合がございます。その場合は右ページをご参照ください。

Mac OS X 10.6.8 以降の場合

「アップルマーク」→「システム環境設定」を開きます。



「システム環境設定」を開いたらハードウェアの「サウンド」を開きます。



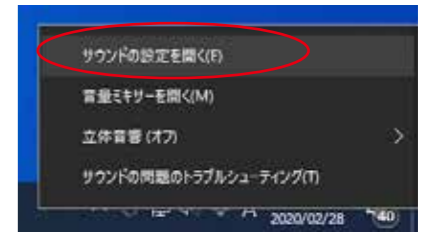
「サウンド」の「出力」を選択し、「BRAVO-HD HS USB Audio」を選択します。 ※ここで表示されない場合は USB ケーブルが接続されていない可能性がありますので 配線等をご確認ください。



※操作画面が異なる場合は下記をご参考に進めてください。

STEP①

デスクトップ右下のスピーカーマークを右クリックします。(左の STEP①と同様)



STEP③

下記が表示されたら右上の サウンドコントロールパネルを左クリックします。



STEP④

サウンドのプロパティが表示されたら [再生] タグを左クリックします。



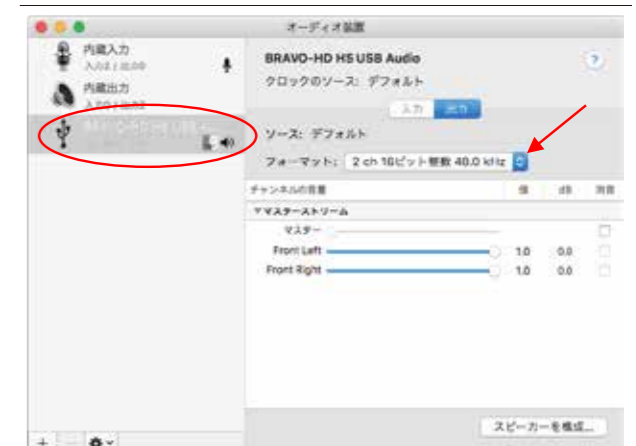
Mac で出力サンプリングを変更する方法

Mac OS では OS 標準の USB オーディオドライバを使用して動作しますが、出力されるサンプリング周波数は固定となります。 音源のサンプリング周波数と、出力のサンプリング周波数が合っていないと音質が悪化する場合があります。 この場合、下記の手順で出力サンプリング周波数を変更してください。



左図の手順で「Audio MIDI 設定」を開きます。

Finder → アプリケーション → ユーティリティ → Audio MIDI 設定



「オーディオ装置」というウィンドウが開きます。 左の装置一覧から「BRAVO-HD HS USB Audio」を選択し、右の「フォーマット」から出力サンプリング周波数を選ぶことができます。